

## ■ダイアフラムポンプの分解・組立て手順書

弊社のダイアフラムポンプ基本部分の分解・組立ての詳細を説明いたします。  
アネスト岩田製のダイアフラムポンプは DDP や DPS 等の型式と容量別に 70・  
90・160 等の末尾型式があります。ポンプ基本部分の構成はどの型式も同様です。  
説明写真は DDP-90 で説明いたします。

### 1. ポンプの分解準備

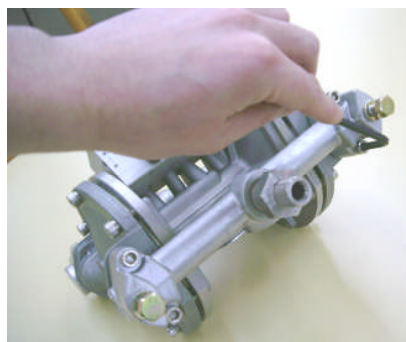
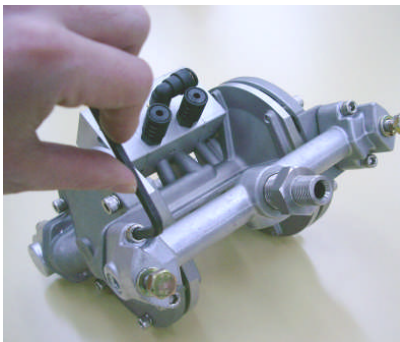
ポンプ周辺に接続されている  
吸い込みパイプや塗料レギュ  
レータを取り外してポンプ部  
分の単体にします。

#### 注意

ここまでの分解は取扱説明  
書をご確認ください。



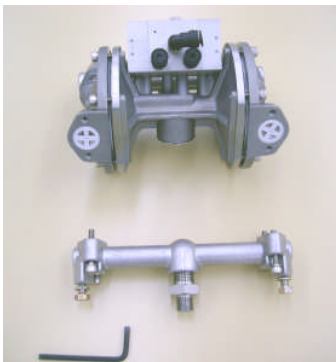
### 2. アダプタ下の分解

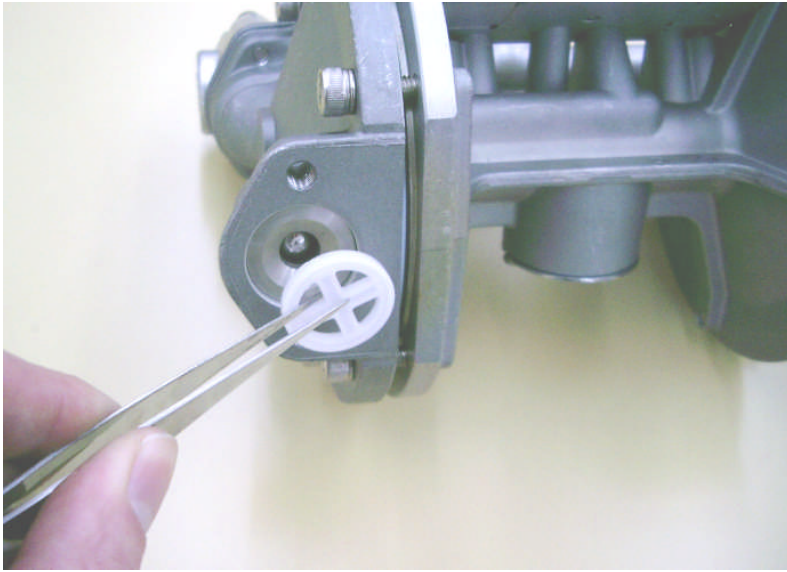


ボルトは対角に少し  
づつ緩めます。

#### 注意

一気に一本を緩めな  
い事

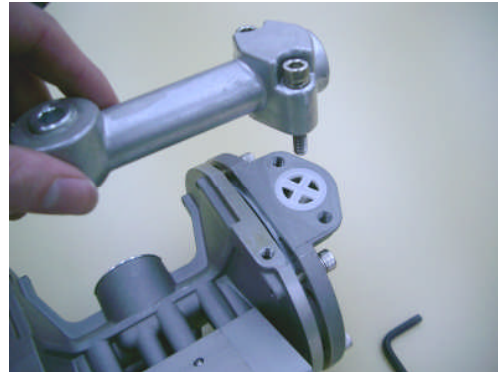
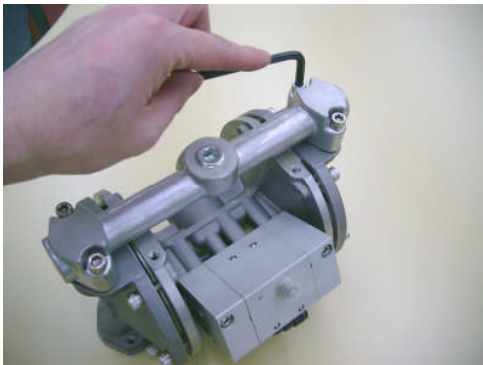




吸込弁（ボールバルブ）の下部に白いパッキンがあります。

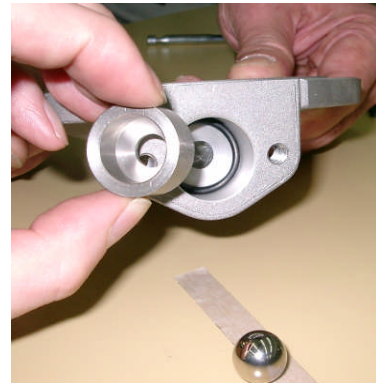
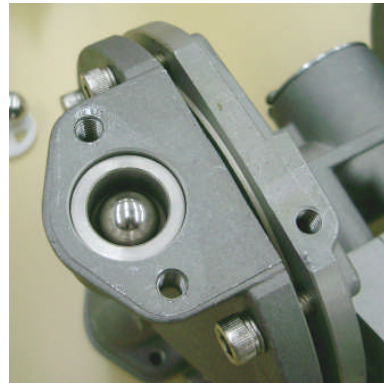
中のボールは‘蓋の分解’の項で取り外します。

### 3. アダプタ上の分解



吐出弁（ボールバルブ）の上部に白いパッキンがあります。

中のボールは‘蓋の分解’の項で取り外します。

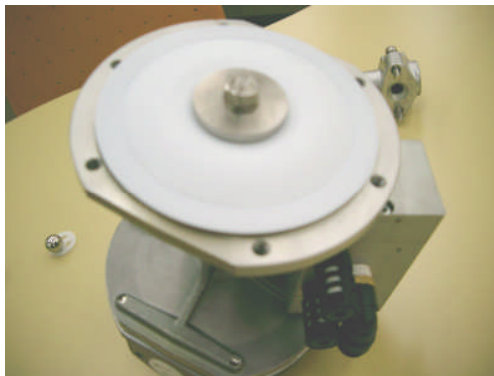
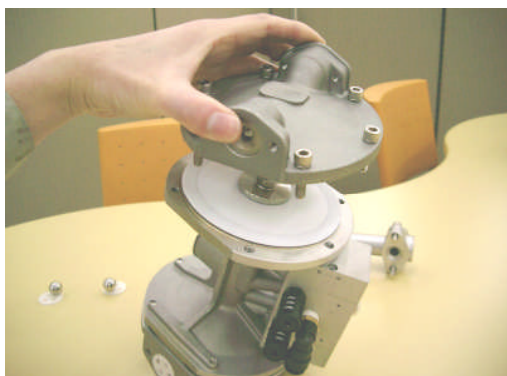


吐出弁のケースは上方向に引き抜きます。

#### 4. 蓋の分解

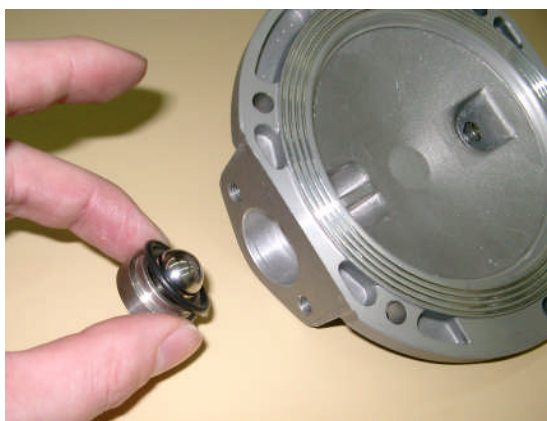
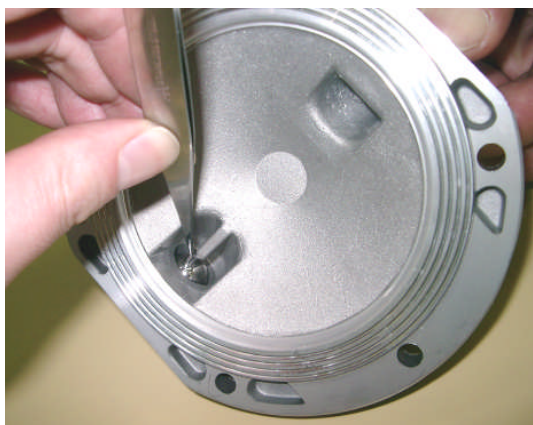


ボルトは対角線状に少しづつ緩めていきます。



蓋を外すとダイヤフラムが見えます。

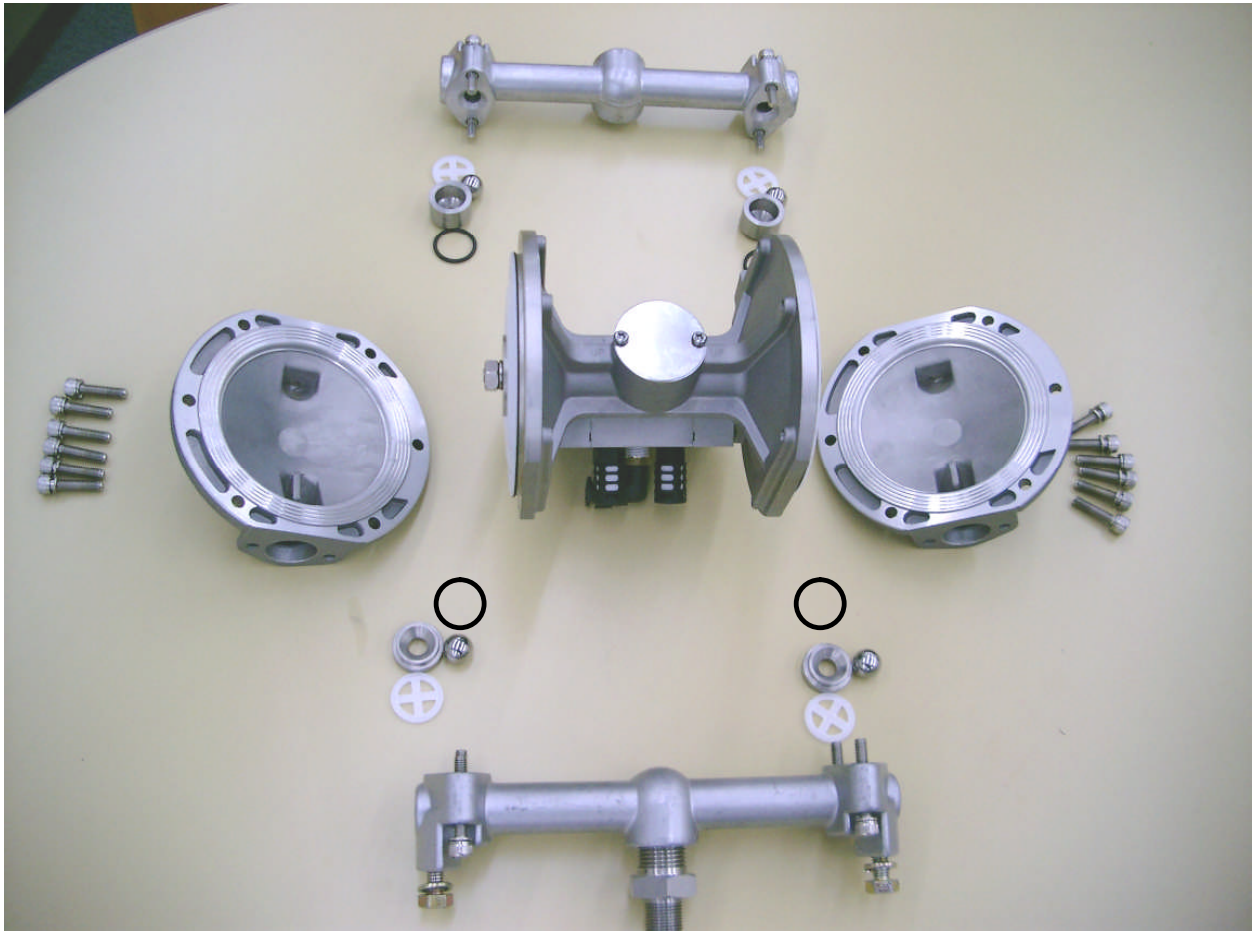
- メンテナンスポイント  
ダイヤフラムの外周は塗料が溜まり易い為、分解した場合はここで拭き取ります。



下部の吸込弁のセットは内側からボールを押す事で取り出せます。内部にOリングがあります。



下部の吸込弁の部品状況



全パーツ外観

## 組立てのコツ

分解手順の逆で進みます。

### 注意

1. Oリングがシンナーで膨潤している場合は十分に乾燥させてから組み付けます。（傷がある場合は新品に交換する事をお勧めします。）
2. ボルトは対角線状に少しづつ締めます

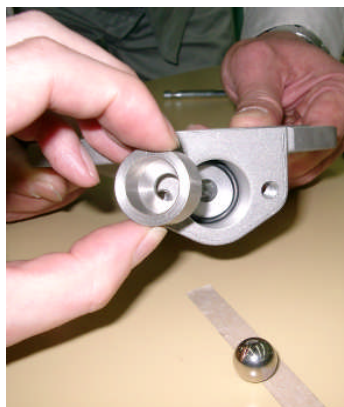
### 吸込弁



下部の吸込弁  
の組み付け順

Oリング  
→  
ボール  
→  
ケース

### 吐出弁

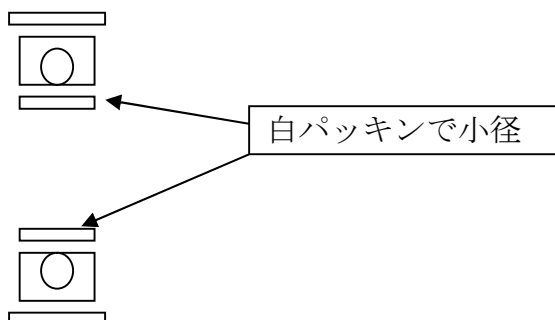


上部吐出弁  
の組み付け順

Oリング  
→  
ケース  
→  
ボール

### Oリングについて

DDP-160の場合はゴム状でなく、白いリング状パッキンです。内側につくリングの外形は小径ですので注意願います。



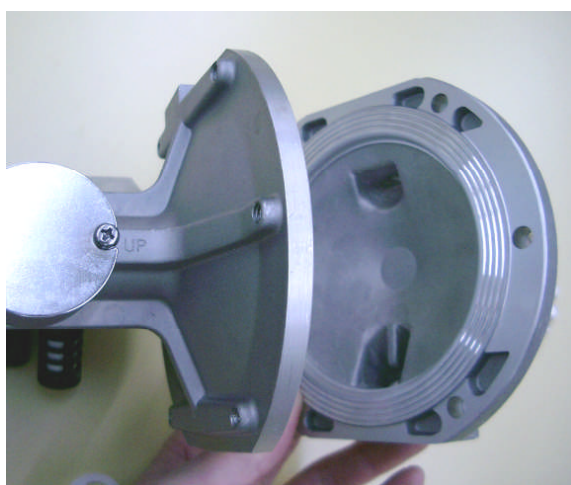
## 本体との上下関係の確認



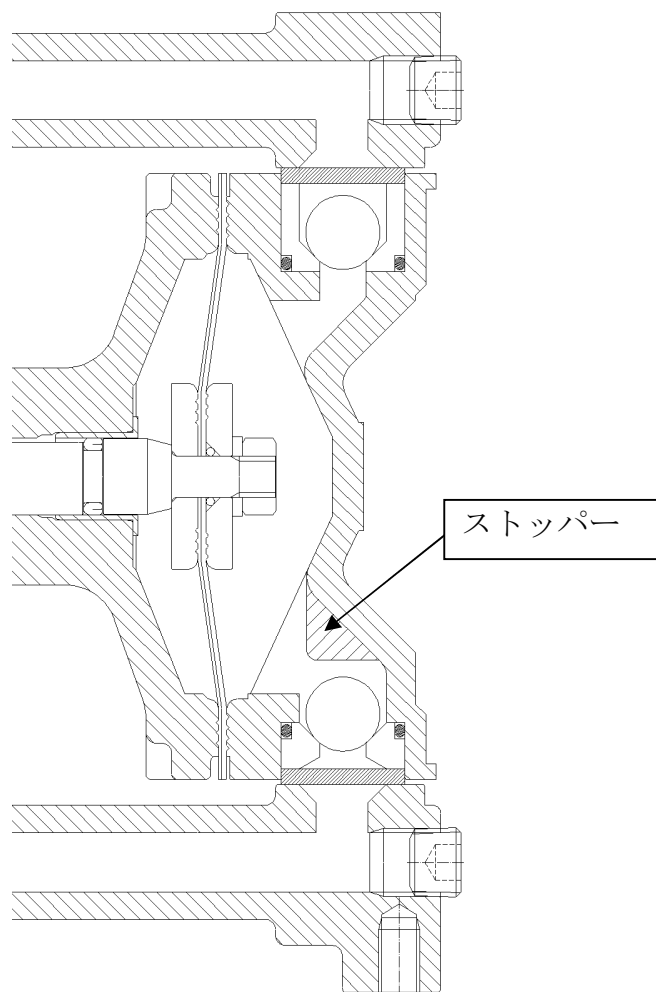
本体には上下を示す'UP'があります。



蓋にはボールストッパーがある方が下部です。



この向きで組み付けます。



DDP-90 断面図